

【がん薬物療法専門医コース】

授業科目名	腫瘍内科学実習 I	授業形式	実習
配当年次	1-4 年次	選択・必修	必修
単位数	8単位 240 時間	曜日・時限	通年随時
担当責任者	南 博信		
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 同時に多くの癌種症例の治療を担当することにより、臓器別専門医とは異なり臓器横断的な腫瘍内科医として経験と自覚を養う。 2. 呼吸器、消化器、乳腺を含めた4つ以上の悪性腫瘍の化学療法を各5例以上担当し、合計30例以上の病歴要約の作成を目指す。 		
授業の概要		演習内容	場所
		<ol style="list-style-type: none"> 1. 腫瘍内科の外来、病棟において多くの癌種の患者を担当し、治療方針の決定過程、治療実施方法、治療実施中、治療後の管理方法について学ぶ。外科医、放射線腫瘍医、がん看護専門看護師、がんライフ・サポートチームとの症例検討会に参加し、がん患者の全人格的診療を学習する。 2. 担当患者の治療方針について、臓器別、治療手段別がん治療専門家とがんセンター治療カンファレンスにて議論し、治療方針決定に必要となる根拠を学習することによりがんの集学的治療を体得する。 3. 可能な限り日本臨床腫瘍学会認定「がん薬物療法専門医」受験資格の病歴要約を作成する。 	
関連科目	共通特論 I、II、III、腫瘍内科学特論、臨床腫瘍内科学演習 I、II、III、IV		
参考書			
成績評価	病歴要約をレポートとして提出する。病歴要約により成績を評価する		
備考	(メールアドレス) 南 博信 hminami@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 腫瘍内科学教授室 月曜日 12:00～13:00 放射線科医局 西村英輝特命講師 : 月曜日・木曜日 11:00～13:00		